http://www.shiminkatudo-hachioji.jp/gorakuren/

４月号　　第２１２号
発行日　平成２１年４月１日（水）
発行所　八王子の碁を楽しむ活きいき連合
住　所　八王子市散田町３－３４－３
ＴＥＬ　（０４２）６６３－７６７６
発行人・渋谷　昭男
編集者・杉渕　清

碁楽連の目的

碁楽連は、八王子市内に居住する高年者が、囲碁を通じて親睦を図り、かつ、健康を維持できるようにその機会を提供し、高年者の福祉の増進に寄与することを目的とする。

好きな碁を楽しく愉快に！！

碁楽連会長　　渋谷　昭男

このたび私は碁楽連会長の重責を担うことになりました。何分にも浅学非才、今はただ身の引き締まる思いでおります。

会員皆様のご指導、ご協力を頂き、この一年何とか努めさせて頂きたいと思っております。どうぞよろしくお願い申し上げます。

碁楽連は昨年輝かしい２０周年の節目を超え、今年は 25 周年、３０周年を目指して新たな第一歩を踏み出す年であります。

碁楽連の更なる発展の為に何をしたら良いか、一歩ずつでも着実にできることから実行して参りたいと存じます。

囲碁は 1 人で打つことはできません。相手があって初めて打つことができます。然しながら、打っている最中は囲碁のこと以外の余計ななことは何も考えず、ひたすら盤上に向かって無我の境地に浸れることのできる素晴らしいゲームでもあると思います。このようなことは他に見当たりません。これからも大切にしたいと思っております。

何といっても会員の皆様が楽しく愉快に碁が打てて、そしてそれが会員相互の親睦につながればこんな嬉しいことはありません。

別紙に今期理事一同のご紹介をさせて頂きます。何かございましたら理事までお気軽にご相談下さいますようお願い申し上げます。

退任にあたって－有難うございました

前碁楽連会長　　勝山　恭男

碁楽連会長という恐れ多いお役を頂いたとき、想像もしていなかっただけにどうなることかと戸惑うばかりでした。　先輩や会員の皆様の温かいご厚情を頂いて大任を務めさせていただくことができ、厚く御礼申し上げます。

平成 20 年は、碁楽連創立 20 周年にあたり、記念式典、記念囲碁大会、20 年史の発刊など大きな事業が相次いで行われました。この有意義な事業に理事会や記念事業実行委員会の皆さんと共に奉仕させていただく機会を頂戴いたしました。

多くの人びととの出会い、共に働かせていただいた経験、そこから学ばせて頂いた数々の事柄や深い感動は、私の生涯の宝物として、決して忘れることはできません。

貴重な機会を与えてくださった碁楽連の皆様に深く感謝申し上げますと共に碁楽連のさらなる発展をお祈り申し上げます。　本当に、有難うございました。

第 19 回　活きいき囲碁恩方大会のご案内

日時　　平成 21 年５月１０日（日）受付午前 9 時００分～9 時３０分
会場　　恩方市民センター（西寺方町 260－４　Tel 652-3333）
主催　　恩方寿囲碁同好会（会長　真辺保幸）
後援　　日本棋院　八王子市　八王子市教育委員会
参加資格　市内に居住している 60 歳以上で 10 級以上の囲碁愛好者
参加費　　７００円（弁当代を含む）非会員　８００円
競技方法　３ないし４のクラス別に行い、入賞者には賞品を進呈します。
申込先　　会長・真辺保幸　下恩方町 1733-1　Tel・Fax　651-3535
　　または会長代理・荒井　正　西寺方町 1006-282　Tel　651-1267
申込期限　５月３日
申し込み方法　なるべく所属同好会の会長を通して申し込んでください。
注意事項　①自家用車でのご来場はなるべくご遠慮ください。
　　②失格にならないように定刻までにおいでください。

平成 21 年度定例総会が開催される

平成２１年度定例総会が、３月１５日（日）東淺川保健福祉センターで、本部理事、技術顧問、地区同好会会長など関係者 38 人が参加して開催されました。

勝山会長の挨拶に続いて、第１９回地区団体対抗戦優勝チーム石川寿囲碁同好会（大山芳雄会長）への表彰が行われました。

つづいて、議長に勝山会長を選出して、①平成２０年度事業報告　②平成 20 年度収支決算報告･監査報告　③由井同好会の退会　④平成２１年度事業計画案　⑤平成２１年度収支予算案　⑥役員等の改選案　⑦検討課題及び確認事項等について、審議決定しました。(詳細別項)

おわりに、渋谷新会長の就任挨拶、勝山会長、磯部理事、石田理事、斎藤理事の退任挨拶及び刀根、塚原、望月の新理事の紹介があって、午前 11 時 45 分終了しました。

１．平成 20 年度事業報告

研　修

（１）東浅川研修部　　前期 18 回　後期 18 回　計 36 回
（２）南大沢研修部　　前期 18 回　後期 18 回　計 36 回
（３）こども囲碁教室　１２回開催　延 82 名参加
（４）初心者教室　　４８回開催　延 599 名参加

大　会

（１）地区団体対抗囲碁会　5 月~10 月　5 回戦　参加延べ 360 名、優勝　石川同好会
（２）第 18 回活きいき囲碁地区大会　４月~10 月　12 回　706 名
（３）市民囲碁大会　11 月 3 日　八王子市民会館　94 名
（４）碁楽連創立 20 周年記念大会　11 月 30 日　東浅川保健福祉センター　249 名
（５）第 10 回棋聖大賞大会　H21 年 1 月 18 日　東浅川保健福祉センター　56 名
（６）第 16 回タイトル戦　H21 年 2 月 15 日　東浅川保健福祉センター　64 名

碁楽連 20 周年記念事業

（１)記念誌の発行 700 部　配布先　会員 378 部　贈呈 73 部　同好会購入 181 部　他
（２）式　　典・・・会長挨拶　来賓祝辞 3 名　高齢者表彰 22 名
（３）記念大会・・・前掲載
（４）祝 賀 会・・・来賓祝辞　１名、前会長 2 名の回顧談等

２．平成 20 年度収支決算報告

単位（円）　　期間　平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日

収入の部				支出の部			
項目	予算額	実績額	増減	項目	予算額	実績額	増減
前年度繰越金	521,468	521,468	0	事務費	100,000	116,849	16,849
地区会費	430,000	451,900	21,900	運営費	470,000	461,170	△8,830
本部大会参加費	230,000	70,700	△159,300	賞品費	150,000	56,670	△93,330
研修部納付金	160,000	164,040	4,040	地区大会補助	30,000	19,920	△10,080
市準備金割戻金	30,000	31,365	1,635	備品費	20,000	111,580	91,580
市民大会参加費	98,000	92,500	△5,500	市民大会費	128,000	123,865	△4,135
雑収入	1,000	880	△120	記念事業準備金	250,000	330,000	80,000
				次年度繰越金	322,468	112,799	△209,669
計	1,470,468	1,332,853	△137,615	計	1,470,468	1,332,853	△137,615

◎平成 20 年度　市民囲碁大会収支決算報告

収入の部			支出の部		
項目	金額	内容	項目	金額	内容
市準備金	30,000		賞品代	24,000	4 組 12 名
参加費(一般)	91,000	1000×91 名	弁当代	54,900	450×122 名
参加費（高校生以下）	1,500	@500×３名	器具使用料	2,000	
市割戻金	1,365	マイク使用料	用具運搬費	7,000	
			交通費	24,000	24 名分
			備品費	5,000	ﾅﾝﾊﾞｰﾘﾝｸﾞ
			看板料	3,000	
			雑費	3,965	用紙代他
計	123,865		計	123,865	

◎碁楽連 20 周年記念事業特別会計収支決算報告

収入の部			支出の部		
項目	金額	内容	項目	金額	内容
記念事業準備金	330,000	記念誌発刊	記念誌製作費	277,083	印刷費 175,000（@250×700）

		式典･大会 運営費等			取材・調査・編集費等 92,446 封筒代他 9,637
大会参加費	249,000	1,000円 ×249名	大会 式典費	352,099	弁当代 122,400 土産代 91,800 賞品代 60,000 祝賀会費 40,487 交通費 17,000 会場準備費 20,412
寄付金	5,000		本部戻 入金	68	
記念誌 売上代	45,250	250 × 同好会181 部			
計	629,250		計	629,250	

以上の各会計検査の結果相違ないことが、望月会計監査より報告されました。

３．由井寿囲碁同好会について

小関由井寿囲碁同好会会長代理より、2月28日に由井寿同好会の解散・碁楽連の退会届（３月３１日付け）を提出した旨の説明がなされた。退会の理由は、役員の選出が困難になっており、加えて会員数の減少・高齢化により同好会の運営が難しくなってきたことによる、と説明された。

同好会の退会の決定は完全に当該同好会の意志による、との碁楽連の規約（考え方）に従い、残念ではあるが総会として由井同好会の退会を受容した。解散後個々の会員の希望があれば、近隣の地区同好会の事情が許す限り参加できるように努める。

４．平成21年度事業計画

◎第19回活きいき囲碁地区大会（後援　日本棋院　八王子市、八王子市教育委員会）

開催日	共催	会場
4月5日(日)	浅川寿囲碁同好会	横山南市民センター 666-0031
5月10日(日)	恩方 〃	恩方市民センター 652-3333

6 月 7 日(日)	元八王子 〃	元八王子市民センター	651-3960
6 月 21 日(日)	中 野 〃	中野市民センター	627-6221
7 月 5 日(日)	大和田 〃	大和田市民センター	645-8980
7 月 26 日(日)	石 川 〃	石川市民センター	642-0220
8 月 23 日 (日)	台 町 〃	台町市民センター	627-3808
9 月 6 日 (日)	由 木 〃	由木中央市民センター	676-8123
9 月 20 日(日)	北 野 〃	北野市民センター	643-0440
10 月 4 日(日)	長 房 〃	長房ふれあい館	669-1433
10 月 18 日(日)	川口やまゆり 〃	川口市民センター	654-0722

◎第 20 回地区団体対抗囲碁会

相手同好会 期日 / 同好会名	第 1 回	第 2 回	第 3 回	第 4 回	第 5 回
	5 月 17 日	6 月 14 日	7 月 19 日	9 月 13 日	10 月 11 日
浅 川	○川口	○長房	北野	由木	○台町
恩 方	長房	○北野	由木	○台町	元八
元 八 王 子	○北野	○由木	台町		○恩方
中 野	○由木	台町		○川口	大和田
大 和 田	○台町		○石川	長房	○中野
石 川		○川口	大和田	北野	○長房
台 町	大和田	○中野	○元八	恩方	浅川
由 木	中野	元八	○恩方	○浅川	川口
北 野	元八	恩方	○浅川	○石川	
長 房	○恩方	浅川	川口	○大和田	石川
川口やまゆり	浅川	石川	○長房	中野	○由木

「同好会名」欄記載の同好会が、○印を付した囲碁会を主催する。
（例：浅川同好会は第 1 回対川口、第 2 回対長房、第 5 回対台町を主催する）

◎市民囲碁大会

開 催 日	主 催	会 場
平成 21 年 11 月 3 日 （火・文化の日）	八王子市・市民文化祭実行委員会 協賛八王子文化連盟、主管碁楽連	八王子市民会館 上野町 32-1 TEL622-8251

◎第 20 回碁楽連囲碁大会　（後援　日本棋院、八王子市、八王子教育委員会）

開　催　日	参加者	主　催	会　　場
平成 21 年 11 月 22 日	3 段以上	碁楽連	東浅川保健福祉センター 東浅川町 551-1　TEL667-1331
平成 21 年 12 月 6 日	2 段以下		

注・参加者は、碁楽連会員のみ

◎第 11 回碁楽連棋聖大賞囲碁大会　（後援　日本棋院、八王子市）

開　催　日	主　催	会　　場
平成 22 年 1 月 24 日	碁楽連	東浅川保健福祉センター 東浅川町 551-1　TEL667-1331

注・参加者は、碁楽連の相談役、技術顧問、碁楽連会長、理事、業務委嘱者、地区寿囲碁同好会会長他 1 名、研修部事務長及び碁楽連 7 段以上の会員

◎第 17 回碁楽連タイトル囲碁大会　（後援　日本棋院、八王子市、八王子教育委員会）

開　催　日	参加者	主　催	会　　場
平成 22 年 2 月 14 日	全員	碁楽連	東浅川保健福祉センター 東浅川町 551-1　TEL667-1331

注１、 タイトルは、八王子名人、八王子王座および八王子天狗とする。

注２、 参加者は、地区寿囲碁同好会の２１年度前期または後期のタイトルを獲得した会員とする。なお、王座及び天狗のタイトルについては、タイトル獲得者が参加できない場合、あらかじめ届けのあった準優勝者の参加を認める。

◎地区寿囲碁同好会におけるタイトル大会

前期（４月～８月）と後期（９月～１２月）に分けて名人、王座および天狗のタイトル者を決定し、前期については 9 月 15 日までに、また後期については 1 月 20 日までに、タイトル獲得者および準優勝者を碁楽連担当理事に報告する。

◎研修部

（１）　例会　原則として毎月第２、３、４土曜日（午後 1 時から 4 時 30 分まで）
　　南大沢は、毎月第１，２、４土曜日（午後 1 時から 4 時 30 分まで）

（２）　研修囲碁大会　前期：平成 21 年 9 月 19 日（土）後期：平成 22 年 3 月 20 日（土）

５．平成２１年度収支予算

単位　円

収入の部				支出の部			
項　目	本年度	前年度	増　減	項　目	本年度	前年度	増　減
前年度繰越金	112,799	521,468	△408,669	事務費	120,000	100,000	20,000
会　費	430,000	430,000	0	運営費	440,000	470,000	△30,000
本部大会参加費	230,000	230,000	0	賞品費	150,000	150,000	0
研修部納付金	160,000	160,000	0	地区大会補助金	30,000	30,000	0
市準備金	30,000	30,000	0	備品費	20,000	20,000	0
市民大会参加費	95,000	98,000	△3,000	市民大会運営費	125,000	128,000	△3,000
雑収入	1,000	1,000	0	記念事業準備金	0	250,000	△250,000
				文化連盟分担金	35,000	0	35,000
				次年度繰越金	138,799	322,468	△183,669
計	1,058,799	1,470,468	△411,669	計	1,058,799	1,470,468	△411,669

６．平成 21 年度役員等

◎役　員

役　職	氏名	所属	電話・fax	E-メール
会　長	渋谷 昭男	台町	663-7676	ncjck278@ybb.ne.jp
理事(広報)	杉渕　清	由木	670-8733	sugibuchi@msf.biglobe.ne.jp
理　事	刀根 正樹	北野	635-7749	
理　事	塚原 和利	長房	664-5580	
理　事	望月 成一	浅川	663-9758	y.mochizuki1635@maroon.plala.or.jp

由井同好会の碁楽連からの退会に伴い、由井同好会からの理事も退任することになり、21 年度の役員・体制が議論された。欠員のまま 5 人態勢で頑張る案、1 年に限り新しく補充強化する案、等が議論されたが、上記のように欠員のまま運営することになった。

◎ 相談役、技術顧問および指導員

氏名		住所	電話
相談役	三浦　浩	中野山王 1-14-1	622-4664
技術顧問	永安　浩二	元八王子町 3-2153-222	665-1386
	山県　永知	宇津木町 1006-2	642-9170
	名取　豊彦（顧問会会長）	元八王子町 3-2750-150	666-0520
	長崎　洋三	館町 1097-3-8-102	664-8327
	荒井　良夫	小比企町 1058-28	635-5182
	杉下　勇	元八王子町 3-2750-684	665-1660
	林　則文	みなみ野 2-5-9	632-4126
	鈴木　信義(研修部長)	元八王子町-242-65　松子舞団地 6-9	664-1440
指導員	江口　靖碩(東浅川)	台町 4-36-A409	624-5027
	大場　芙美夫(南大沢)	別所 1-48-1-3-604	675-5167

◎業務委託者

担当業務	氏名	所属	電話
ホームページ	松田　礼治	石川	692-3973
賞状記名	佐藤　要吉	長房	623-1047
市民囲碁大会	渕上　和男	恩方	651-3211
こども囲碁教室	三上　靖宏（責任者）	台町	625-9529
	真田　誠次	浅川	663-5107
	下重　利雄	浅川	664-3251
初心者教室	端山　昌夫	台町	663-8753
	真辺　保幸	恩方	651-3535

◎研修部

研修部長　鈴木信義

東浅川事務長　南　正一郎　　南大沢事務長　酒井　晴永

７．検討事項及び確認事項等について

検討事項

（１）7 段有資格者の活きいき地区囲碁大会参加条件について

7 段有資格者は､所属地区大会のみの参加とし､他地区の大会には参加しない。これは6段以下の昇格の機会を増やすことを目的にした申し合わせ事項である。

（２）優勝杯の持ち回りについて

現在行っているタイトル囲碁大会、地区団体対抗戦の優勝杯の持ち回りについては、優勝者の希望により次のどれかを選択できるものとする。

①次回該大会まで保管する（従来どおり）

②本部に保管を依頼する。

いずれの場合も優勝リボンを優勝杯へつけ優勝者の栄誉を祝する。

確認事項

（１）会員名簿の作成と本部会費の取り扱いについて

会員名簿は、毎年 4 月 1 日付けで作成する。その名簿を基に本部会費の納入を要請する。したがって、名簿記載数と会費納入者数の一致を原則とする。

（２）囲碁大会の参加資格について

碁楽連本部主催囲碁大会（碁楽連囲碁大会、棋聖大賞囲碁大会、地区団体対抗戦、タイトル囲碁大会）の参加資格者は会員であること。なお、地区主催の活きいき大会に非会員が参加するときは、割り増し参加費を徴収する。

（３）活きいき大会後の碁盤、碁石、対局時計の引継ぎについて

大会終了後の器具について、次期地区に引き渡す時は、予め前期地区から引き継いだノートに記載し、員数確認の上、次期地区担当者に引き継ぐ。

（４）昇格者の囲碁大会参加申し込みにつて

囲碁大会において、昇格した者が旧段・級で対局したときは、失格になるので申し込みに当たって十分注意するよう徹底すること。

報告事項

（１）日本棋院との関係について

現在、碁楽連は各種大会（活きいき囲碁地区大会、碁楽連囲碁大会、棋聖大賞大会、タイトル囲碁大会）の後援を日本棋院から受けている。また、活きいき囲碁地区大会以外の大会には、賞状に日本棋院の理事長名記載と押印を頂いている。昨年の調査では、会員の中で 27 名が日本棋院の会員であった。

報告　　碁楽連創立２０周年記念事業を顧みて

前記念事業事務局長　　望月 成一

平成２０年度は碁楽連創立２０周年の大切な節目となる年でした。この時に当り、２０年度総会（平成２０年４月６日）で記念事業開催の議案を提出、全員賛成で採決、その日の内に１２名の準備委員会が結成されました。記念大会当日を迎えるまでの全貌の一部を報告します。

この記念事業は３つのコンセプトを設け、記念大会日は平成２０年１１月３０日、会場は東浅川保健福祉センターと決めました。

① 記念式典の実施
② 記念囲碁大会の開催
③ 記念誌「碁楽連２０年史」の発刊

が柱です。

記念事業成功への鍵は必要な資金、一堂に会することの出来る会場の確保、短期間に資料・編集等可能な裏づけでした。準備委員会の開催は、平成２０年４月１２日を第１回として５回。９月１７日からは、第１回実行委員会と名称を変え５回、通算１０回行われました。

記念誌の製作は一番の難事業でした。２０年間の年度別活動状況の資料は整理されPC に確かにインプットされていきました。編集・校正・完全版下まで仕上げ、製本印刷業者の平河工業社へ１０月２８日入稿しました。

ここまでの工程に仕上げたことは、大幅なコスト削減に役立ちＷ氏の並々ならぬ労作業のあったことをお伝えしておきます。

発行部数には幾多の意見がありましたが７００部で決着しました。記念式典、対局、祝賀会の準備は順調に進み、八王子市、市教育委員会、日本棋院の後援を得て、大会当日を迎えることが出来ました。

記念式典及び祝賀会には、市教育委員会教育長の代理として生涯学習スポーツ部長菊谷文男氏、碁楽連相談役 三浦浩氏、技術顧問会会長 永安浩二氏、碁楽連創設功労者 熊崎正一氏の長男 裕氏、東浅川保健福祉センター館長 木下博文氏ら多くの来賓の方を迎え祝辞を頂きました。

記念囲碁大会には選手１０組、２４９名が一堂に会し、役員・スタッフ４４名、総勢３０３名参加の記念大会となりました。無事故で役員全員が大成功の充実感をもって終わることが出来ました。会員及び関係者一同の協力があっての大成功であったと思います。ここに感謝、御礼を申し上げます。

北野の春の囲碁桜　　同好会だより

北野寿囲碁同好会　刀根　正樹

『落花の雪にふみまよう、北野の春の桜狩り』とは平家物語の道行きの一節。ここ八王子の北野では、ウバ桜ならぬ、ジジ桜が満開で、囲碁の花を咲かせている。これも、花咲翁の恵みとか。

老人たちはウキウキと、碁盤にむかい、石音高く勝負する。粛々と、蚕が桑を食むように、勝負にふける人々。奇声を発し、周囲を驚かす変人。『俺が一番強い』と、うそぶくのは、野猿峠の天狗か。殺し屋は、ニヒルな笑いを浮かべ、血桜の花吹雪を散らす。盤面からは、電波が乱れ飛ぶ。力戦派と正統派。川中島の合戦に似た、大乱戦が展開している。

北野市民センターは、眺望のよいのが取得か。８階の大展望室。新緑多摩丘陵を無情に切り割って、鉛色の１６号バイパスが大蛇のようにうねり、北野駅に突進する。目を上げれば、丹沢の青い山並。そして白妙の富士が、神々しくも優美にそびえる。

かつて天女のような婦人が、事務所にいた。会場の鍵を、１時間以上も早く開け、碁会場の設営に手を借した。富士を見詰めると、山肌がかすかに赤味を帯び、乙女の恥じらいを見せる。時折頂の上を、天女に似た雲が流れる。今思えば、彼女は、まさに羽衣の天女であった。

駅前にある養老の滝は、老人には、嬉しい名だ。『百年一度の大恐慌にしては、客の入りがよいな』『大久保利通は、唯一の趣味の囲碁で養った、ヨミと判断力で、明治維新をなしとげた。今は小沢と与謝野の碁仇が、七段クラスで、日本を導けるか』

『「碁が、日本を救うとか。われらも、信長や秀吉の気概で、天下をにらみ、酒をくみかわそうではないか』『おごれる者、国も企業も久しからず。ただ春の夜の夢のごとし』

春の碁や　富士もほほえむ　名勝負
いつまでも　生きるつもりの　囲碁桜
死神が　ニヤと盤面　のぞき込み
無理筋を　打って死ぬ碁や　春の酒
囲碁なくて　何の老後ぞ　春の夢

編集後記

春は若者の飛躍の象徴ということになっていますが、後期高齢者だって捨てたものではない。満開の桜を見れば血が騒ぐ。半目は強くなりたいもの。
今月号には２１年度の主なイベントが網羅されています。参考にしてください。